

各 位

平成 15 年 8 月 19 日

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社
(コード：4281 ヘラクレス)
株式会社サイバー・コミュニケーションズ
(コード：4788 ヘラクレス)

メディアレップ業界初の共同開発・販売メニュー「MEGA NETWORK」の提供を開始

この度、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社(本社：東京都渋谷区、以下 DAC と表記)が運営する「DAC チャンネル」と株式会社サイバー・コミュニケーションズ(本社：東京都中央区、以下 cci と表記)が運営する「cci-net」の2つのアドネットワークの共同開発による新メニュー「MEGA NETWORK」の販売を開始する運びとなりましたのでお知らせいたします。

インターネットの本格的な普及によって、インターネット広告はこれまでのクリック率・クリック単価を重要視したレスポンス型の広告に加え、ナショナルクライアントによるマスメディア的リーチ指向およびブランディング重視の広告出稿ニーズが高まっております。実際、インターネット広告推進協議会(JIAA)の「インターネット広告効果測定調査レポート」では、インターネット広告がより広いブランディング効果を持つ広告メディアとして認知されつつあると報告されております。これらのことからインターネット広告の「インプレッション効果」を広告理論の軸にしていく、という考え方は今後益々重要になっていくと考えられ、更なるリーチ指向、ブランディング重視の広告出稿ニーズに対応する為に、両社共にアドネットワークの大型化が有効であるとの共通認識に至りました。

今回の「MEGA NETWORK」は、DAC と cci がこれまで、それぞれ独自に開発し販売してきた「アドネットワークを組み合わせる」ことによって、合計約 160 サイト、総ユニークユーザ数約 2,000 万人/月、総インプレッション数約 1 億 8,000 万インプレッション/月という、国内のインターネット広告における最大級の規模を持った「大型リーチ獲得型広告メニュー」となります。

さらに、フリクエンシー(1 ブラウザ当たりの広告表示回数)の制御を行うことで、広告認知率を最大化し、インプレッション効果の効率化を図る「ブランディング指向型広告メニュー」でもあります。また、同時に2つの別々のネットワークで同一クライアントの広告配信を行います。両社の出資先である株式会社アドソリューションエックスの第三者配信技術を利用することにより、両ネットワーク間でのユーザ重複の無いレポートを行います。

DAC、cci の両社は、新メニュー「MEGA NETWORK」が、国内最大級の広告メニューとしての地位を確保し、インターネット広告の更なる可能性拡大に貢献していけるよう、今後積極的に販売活動を展開してまいります。

以上

本件に関する報道関係からのお問合せ先
デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社
担当：島田
TEL：03-5766-1045 e-mail：ir@dac.co.jp

株式会社サイバー・コミュニケーションズ
担当：野田
TEL：03-3524-9115 e-mail：ir@cci.co.jp